



# 謹賀新年



## 市民に寄り添った 議会を目指して

東海市議会議員 加藤菊信

新年 あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい令和5年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から議会活動に対しまして、深いご理解と多大なご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、イベントや各種行事も執り行われ始め、地域ににぎわいが少しずつ戻ってまいりました。再び安心して生活ができる日常が戻ることを期待するところですが、引き続き、感染拡大防止にご理解とご協力をお願いいたします。

市議会では、昨年の議員改選を経て、多くの新議員を迎え、新たなスタートを切ったところでございますが、現在、令和3年度に導入したタブレット端末のより一層の活用推進を図るための協議を行うタブレット端末活用推進プロジェクトチーム、さらなる議会改革の取り組みの協議を積極的に行う議会改革推進プロジェクトチームを設置し、オンラインによる会議開催を模索するなど、感染症対策や大規模災害時における議会のあり方などを中心に研究を進めているところでございます。

今後、両プロジェクトチームにおける協議を進め、二元代表制の一翼を担う市議会として相応しい、開かれた議会の進展を図ってまいります。

市民の代表者たる議員で構成される市議会が、市民の皆様にとって、より一層、信頼される存在となるよう議員一丸となって取り組み、安心・安全で住みよいまちづくりを目指してまいりますので、ご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

結びに当たり、新しい年がより実り多き年でありますよう、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。



## 市民福祉の向上に注力 誰もが誇れるまち東海市に

東海市長 花田勝重

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、ロシアによるウクライナ侵攻や急激な円安による物価の高騰など市民生活や経済に大きな影響のあった1年となりました。本市では、ワクチン接種の継続や全市民への商品券の配布など、感染症対策と経済対策に積極的に取り組んでいるところです。また、高校生まで通院費の助成を拡大し、大学生までの入院費の助成と合わせて、子どもたちの健康保持と保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、生まれたお子さんへ絵本をプレゼントするなど、子育て支援施策の充実を図ってまいりました。

7月に行われた世界陸上男子20km競歩では、本市在住の山西利和選手が日本人初の2連覇を達成され、その栄誉を称え本市初の市民栄誉賞を贈りました。また、コロナ禍の中、感染対策を講じて、春には大池公園桜まつり、夏に市内3箇所での花火の打ち上げ、秋に東海秋まつり、冬に東海ハーフマラソンを開催するなど、一年を通じて元気な東海市を感じていただけたのではないかと考えています。

本年につきましても、キャッシュレス決済ポイント還元事業を2月に実施するほか、子育て支援のための大田保育園の移転新築や地域づくりの拠点となる「緑陽コミュニティセンター」の開所など、市民福祉の向上により一層注力してまいります。また、新駅の整備や市内各所で進めている土地地区画整理事業、文化センターに代わる新施設建設など将来を見据えたまちづくりも着実に進め、市民の皆様にとって「住んで良かった、住み続けたい」と実感いただけるよう市民や企業、各種団体の皆様と一つのチームとなって取り組んでまいります。

年頭に当たり、新しい年が皆様にとって、素晴らしい年になりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

# 令和4年第4回市議会定例会 東海市職員の定年等に関する条例の制定についてなど 36議案を可決

4年第4回市議会定例会は、12月6日～20日の15日間の会期で開催されました。

初日の6日は、諸般の報告の後、「損害賠償の額の決定に関する専決処分（その7）について」を始め2件の報告、「損害賠償の額の決定に関する専決処分（その9）の承認を求めることについて」を始め2件の承認の後、「東海市職員の定年等に関する条例の制定について」など32議案が上程され、提案説明が行われました。

7日と8日の2日間は、11人の議員から一般質問が行われました。

9日は、初日に上程された議案の質疑が行われた

後、それぞれ所管の各委員会に付託されました。その後、「文化センター解体工事請負契約について」が追加上程され、所管の委員会に付託されました。

各委員会は13日から16日までの間で開催され、本会議で付託された議案について慎重に審査がされました。

最終日の20日には、各委員長から議案の審査結果の報告があり、それぞれ質疑、討論、採決の結果、33議案は原案のとおり可決されました。その後、委員会提出議案として「東海市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について」が提案され、可決されました。

## 一般質問

第4回市議会定例会の一般質問は12月7日、8日の2日間で11人の議員から質問がありました。その要旨は次のとおりです。

なお、紙面の都合上、一部割愛させていただきましたので、ご了承ください。

**問 国の総合経済対策に対する本市の考え及び地方創生臨時交付金などを活用した支援策について**

**答** 国際的な原材料価格の上昇や資源高などにより日本経済を取り巻く環境は厳しさを増しており、日常生活においてもエネルギーや食料品などの物価高騰により生活者や事業者は厳しい状況にあるものと認識しています。国の総合経済対策において、ガソリン価格抑制策の燃料油価格激変緩和事業や電力・都市ガス料金に対する激変緩和事業、子ども・子育て世代への支援策などを掲げており、これらの全国一律の支援策は、地域格差を生じることなく生活者や

事業者を支援できるものと捉えているところですが、本市においても市民生活や地域経済を守るため、効果的な支援を迅速に実行することが必要であると考え、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、いち早く6月補正予算により対策を講じ、1人あたり3千円の「どうかい市民・事業者応援商品券」を全市民へ配布し、11月1日から利用を開始しました。

さらに、5年2月には、キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施し、市内小規模事業者のキャッシュレス化により新たな商業活動の推進や市内の消費喚起を促すことで、切れ目なく市民生活・事業活動への支援を継続しているところですが、

また、営農者への支援策として、出荷用資材購入費や暖房用の重油購入費に対する補助を実施し、学校給食への対応として、食料料費の価格高騰している状況の中、これまでどおりの栄養バランスやカロリーを保った給食が提供できるように、不足する賄材料費の差額分について保護者への負担は求め

ず、公費負担での対応により保護者の経済的支援を図るなど、支援内容や対策を精査し、より効果的な生活支援・事業活動支援を進めていきます。

ウクライナ侵攻などの世界情勢は引き続き不透明であり、円安による輸入コストの増など経済を取り巻く状況は依然として厳しいことから、社会・経済動向に注視しつつ、さらなる支援が必要となる場合においては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用に関わらず、効果的な本市独自の支援に努めていきます。

**問 2年、3年と2年連続人口が減った原因と人口を増やす施策について**

**答** 本市の人口の推移は、2年4月1日時点の人口が11万4千894人に対し、3年4月1日時点が11万4千615人、4年4月1日時点が11万3千931人となっており、2年度の人口増減がマイナス279人、3年度がマイナス684人となっています。

主な要因は、出生数が減少傾向にある一方で、死亡数は増加傾向

りました。

このように、スクールソーシャルワーカーが果たす役割は大きく、現在、2名のスクールソーシャルワーカーが対応していますが、一人の児童生徒の状況の改善には時間を要することから、支援の必要な多くの児童生徒に十分な対応ができていない状況です。

従いまして、今まで以上に児童生徒にきめ細やかに対応するためには、スクールソーシャルワーカーの増員が必要となりますので、これまでの3年間の成果を見極め、適切な人数の配置について検討してまいります。

**問 これまで行ってきた結婚応援事業の課題及び新たな取り組みについて**

**答** 本市においては、全国的に先進的な取り組みとして、平成23年に市直営の「結婚応援センター」を設置し、未婚者支援による少子化対策に努めてきました。

結婚応援センターでは、約400人を超える登録者に対し、メールマガジンによる各種講座や交流会

## 今回可決された主な内容

**■東海市職員の定年等に関する条例の制定について**  
定年の引上げ、管理監督職務上限年齢制及び定年前再任用短時間勤務制の追加などをするため、制定されました。

**■令和4年度一般会計補正予算（第10号）**  
◎補正額…10億1,479万1千円を増額  
◎予算総額…553億6,860万6千円

主な補正内容は、準用河川大田川において豪雨時の護岸崩壊を防ぐための対策工事を実施する事業費などです。

そのほか、国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）、後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）、太田川駅周辺土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）、加木屋中部土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）、水道事業会計補正予算（第2号）及び下水道事業会計補正予算（第3号）が可決されました。

であり、出生数が死亡数を上回る自然増加の数が減少傾向となっている状況です。

また、転入数と転出数の差による社会増減については、転入数より転出数が多い転出超過が拡大しており、コロナ禍における海外からの入国規制による外国人転入者数の減少や、経済情勢に影響される就業に伴う本市への転入者数の減少によるものと考えています。人口減少に歯止めをかけることは、まちの発展において非常に重

要であると考えていることから、現在策定中の第7次総合計画において、「子ども・子育て」分野を計画の分野体系に設け、市民はもろんのこと、市外の方にも本市が子育てしやすいまちであることを認識していただき、本市で子育てをしていただけるような施策を構築していきたいと考えています。

また、本市においては、本年7月1日時点における住宅地の基準地価の上昇率が県内1位となり、交通の利便性などにおいてまちづく

りへの評価がされている一方で、住宅地での需要に対して、供給が少ないうえに見えていますが、社山北地区の民間開発や太田川駅西土地区画整理事業などが進められることにより、子育て世代に選ばれるような良好な住環境が確保されることで人口の増加につながっていきます。

**問 2年度から不登校対策として導入しているスクールソーシャルワーカーの導入効果及び市内6中学校区へ拡大していく考えについて**

**答** 導入効果は、教員だけでは把握が難しい児童生徒の学校生活以外での支援の必要性について、その状況を把握し、福祉関係部局などの関係機関との連携を進めることで、今まで以上に多面的多角的な支援をすることが可能となりました。関わった子どもや保護者からは、「生活で困っていることを話せる人がいてよかった」、「子どもが不登校になってどうしていいかわからなかったが、少しずつ学校に足が向くようになって安心して」などの声も聞かれるようにな

などの情報発信を行うとともに、結婚を希望する未婚者を支援するため「結婚応援サポーター」制度を設け、67団体の民間事業者や企業、14人の個人の方がサポーターとして、結婚活動に関するセミナーや各種講座、交流会などのイベントの情報発信や企画運営を実施しています。

また、市の事業として、結婚活動に関する各種講座や交流会などの「出合いの場創出事業」を実施しており、結婚応援サポーターが実施したイベントを合わせ、これまでに266回のイベントを開催し、多くの方に参加していただいています。

そして、イベント参加を通じてご成婚された21組のカップルに対して、結婚祝い金として10万円を贈りました。

昨今の新型コロナウイルス感染症の影響によるテレワークの推進や外出自粛など、未婚者の出合いの機会が少なくなっているとともに、女性の社会進出の進展や結婚に対する価値観の多様化などにより、平均初婚年齢が上昇し、晩婚化・未婚化が進んでいる状況と

なっています。

また、国の出生動向基本調査では、若い世代ほど「結婚に対する必要性を感じない」、「結婚するにはまだ若過ぎる」と考えている方が多い傾向となっており、イベントなどの参加者からは、「若い頃には結婚に対しあまり意識してこなかった」との声が多くあるなど、若い世代から結婚について意識を持つことが課題解決の一つであると考えています。

そのため、4年度から、大学生を対象とした結婚・子育てを視野に入れた人生設計について考えていただく講座を開催し、新たな試みに取り組んでいるところであり、今後においても、出合いの場の提供だけではなく、若い世代の方が結婚に関して意識を持ち、結婚に向けた行動へ促すことができるようさまざまなプログラムを検討していきたいと考えています。

**問 災害時に飼い主がペットと同じ空間で過ごせる「ペット同伴専用避難所」の整備について**

答 災害時においては、何よりも

「あいち地球温暖化防止戦略2030」の取り組みを加速するためのプロジェクトは、温室効果ガス排出量の削減だけでなく、地域経済の活性化などの地域課題を同時に解決し、住民の暮らしの質の向上に繋がるものであると考えているため、今後も先進事例の企画・アイデアを取り入れながらカーボンニュートラルの実現を目指してまいります。

「あいち地球温暖化防止戦略2030」の取り組みを加速するためのプロジェクトは、温室効果ガス排出量の削減だけでなく、地域経済の活性化などの地域課題を同時に解決し、住民の暮らしの質の向上に繋がるものであると考えているため、今後も先進事例の企画・アイデアを取り入れながらカーボンニュートラルの実現を目指してまいります。

**問 带状疱疹ワクチン接種の助成について**

答 带状疱疹については、主に子どもの頃に感染し、長期間体の中で潜伏しているウイルスの活動が再開することで発症するとされており、日本の成人の約9割の方は体内にウイルスを持っていると考えられ、特に、50歳代から発症率が増加するといわれています。

国においては、現在のところ、50歳以上の方を対象とした任意接種として認めています。ワクチン

人命が優先であると考えています。が、現状においては、ペットは家族の一員であるという意識が根付いており、飼い主自身の安全確保を大前提として、安心・安全を損なうことがないよう、ペットと一緒に避難することが重要であると考えています。

現在、本市におけるペットとの避難方法については、避難所までは一緒に避難し、ペットは避難所内の飼い主とは別々の指定場所で飼養する「同行避難」としており、ペットを自宅などへ置き去りにせず、飼い主がペットとともに躊躇なく避難できる体制となっています。

しかしながら、さまざまな方が避難し共同生活を送る場となる避難所において、避難した方々と同じ室内にペットと一緒に生活する「同伴避難」となると、動物が苦手な方やアレルギーを持つている方などへの特別な配慮が求められるとともに、ペットの臭いや鳴き声の問題など、避難者同士のトラブルも懸念され、避難所を運営していただく地域コミュニティの方々の負担も大きくなることが予想さ

の定期予防接種化については、国の審議会において慎重に議論が行われている状況となっています。本市としましては、今後も定期接種化における国の動向を注視してまいります。疾病を予防し市民の健康的な生活を維持する観点からは、任意接種費用への助成については、地元医師会と調整を図りながら、来年度の実施に向けて検討してまいります。



**問 家事・育児支援サービスや幼児一時預かり事業などの利用料の負担軽減のため、出生届提出時に5万円相当の利用券の支給を検討する考えについて**

答 幼児の一時預かり事業や家事育児サービスは、保護者の育児不安や育児疲れなどに伴う心理的・身体的負担の軽減や、疾病、就労に伴う一時的な保育への需要に対応するもので、現在、多くの方に利

れることから、課題が多くあるものと考えています。

また、ペット同伴専用避難所についても、専用の避難場所やその運営者の確保、さまざまな種類のペットの避難が想定される中で利用ルールを決める必要があるなど、拙速に設置判断ができる状況でないと考えています。

現在のところ、県においてペットとの避難について検討を開始すると聞いているので、県の検討結果なども参考にしながら、本市においてもペットとの避難のあり方について調査・研究をしてまいります。

**問 あいち地球温暖化防止戦略2030の取り組み内容及び本市の考えについて**

答 県においては、カーボンニュートラルの実現に向けて、「あいち地球温暖化防止戦略2030」の取り組みを加速するため、企業や団体から温室効果ガスの排出削減や吸収に資する事業・企画アイデアから事業化に向けたプロジェクトが進められています。

そのうちの一つである「街区全用していただいています。利用券を活用して一時預かりや家事支援などを希望した場合、サービスを利用できる人数が限られているため、希望に応じた提供が難しくなることや、より緊急性や必要性の高い方の利用を妨げることも想定されるため、現時点では現金給付を予定しており、利用券での支給は考えていません。

**市議会だより**



**12月の本会議を除く議会関係の主な会議など**

- 6日…議会運営委員会：付議事件の追加などについて協議
  - 13日…総務消防委員会：付託議案を審査
  - 14日…建設環境経済委員会：付託議案を審査
  - 15日…文教厚生委員会：付託議案を審査
  - 16日…議会運営委員会：付託議案及び令和4年第4回市議会定例会最終日の運営についてなどを審査・協議
- 委員会について詳しくは、QRからご覧ください。

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ〔12月21日（水）時点〕

ワクチン接種について

詳しくは、ワクチン特設サイトをご覧くださいか、コールセンターまたはワクチン支援窓口（市役所・しあわせ村）へ。

■接種会場（すべてファイザー社製ワクチンを使用 ○…従来株ワクチン、◎…オミクロン株対応ワクチン）

| 医療機関名   | 6か月～4歳 | 5～11歳 | 12～15歳 | 16～17歳 | 18歳以上 |
|---|--------|-------|--------|--------|-------|
| こじま内科（名和町）  | ×      | ×     | ◎      | ◎      | ◎     |
| なわファミリークリニック（名和町）                                     | ×      | ×     | ◎      | ◎      | ◎     |
| 早川医院（荒尾町）   | ×      | ×     | ◎      | ◎      | ◎     |
| じんのクリニック（荒尾町）   | ×      | ×     | ×      | ×      | ◎     |
| なかむら耳鼻科クリニック（荒尾町）                                     | ○      | ○     | ◎      | ◎      | ◎     |
| もしもしこどもクリニック（荒尾町）                                     | ○      | ○     | ×      | ×      | ×     |
| 如来山内科・外科クリニック（富貴ノ台）                                   | ×      | ×     | ◎      | ◎      | ◎     |
| 富貴ノ台ファミリークリニック（富貴ノ台）                                  | ×      | ×     | ◎      | ◎      | ◎     |
| 中央クリニック（東海町）  | ×      | ×     | ×      | ◎      | ◎     |
| 小川糖尿病内科クリニック（富木島町）                                    | ×      | ×     | ◎      | ◎      | ◎     |
| KaKo MEDICAL life CLINIC（富木島町）                        | ×      | ×     | ◎      | ◎      | ◎     |
| 富木島診療所（富木島町）  | ×      | ×     | ◎      | ◎      | ◎     |
| みわホームクリニック（大田町）                                       | ×      | ○     | ◎      | ◎      | ◎     |
| 石橋クリニック（大田町）  | ×      | ○     | ◎      | ◎      | ◎     |
| 小嶋病院（大田町）   | ×      | ×     | ×      | ◎      | ◎     |
| まつしまクリニック（横須賀町）                                       | ○      | ○     | ◎      | ◎      | ◎     |
| 吉田医院（高横須賀町）   | ×      | ×     | ×      | ◎      | ◎     |
| 小児科ハヤカワ医院（高横須賀町）                                      | ×      | ○     | ◎      | ×      | ×     |
| のばたクリニック（養父町）   | ×      | ○     | ◎      | ◎      | ◎     |
| おおすが整形外科（加木屋町）  | ×      | ×     | ◎      | ◎      | ◎     |
| クリスタルファミリークリニック（加木屋町）<br>〔5～11歳の接種は、かかりつけの患者に限る〕      | ×      | ○（注）  | ◎      | ◎      | ◎     |
| かとう内科こどもクリニック（加木屋町）                                   | ×      | ○     | ◎      | ◎      | ◎     |
| こいで内科医院（加木屋町）   | ×      | ×     | ×      | ◎      | ◎     |
| あさくらクリニック（加木屋町）                                       | ×      | ×     | ×      | ×      | ◎     |
| ふくおか耳鼻咽喉科（加木屋町）                                       | ×      | ×     | ×      | ◎      | ◎     |
| 糖尿病・甲状腺加木屋たけうち内科（加木屋町）                                | ×      | ×     | ◎      | ◎      | ◎     |
| 公立西知多総合病院（中ノ池）  | ○      | ×     | ×      | ×      | ×     |
| しあわせ村健康ふれあい交流館〔1・2回目接種〕（荒尾町）                          | ×      | ×     | ○      | ○      | ○     |
| しあわせ村健康ふれあい交流館〔3～5回目接種〕（荒尾町）<br>〔1月28日（土）の接種をもって一旦終了〕 | ×      | ×     | ◎      | ◎      | ◎     |

※医療機関での予約はできません。医療機関の都合で接種を行わない日もあります。  
 ※乳幼児（生後6か月～4歳）の接種の予約はコールセンターでのみ受け付けます（インターネット、窓口での予約はできません）〔（注）については、5～11歳の接種の予約もコールセンターでのみ受け付けます〕。  
 ※個別医療機関では、通常診療の状況により、ワクチン接種を予約時間通りにご案内できない場合があります。

■オミクロン株対応ワクチンの接種券発送について

◎3～5回目接種の対象者は、前回接種完了日から3か月以上経過した方でオミクロン株対応ワクチン未接種の方です。なお、オミクロン株対応ワクチンは、1人1回の接種です。

| 前回接種完了日     | 接種券発送予定日 |
|-------------|----------|
| ～9月27日      | 発送済      |
| 9月28日～10月5日 | 1月4日     |
| 10月6日～11日   | 1月10日    |
| 10月12日～17日  | 1月16日    |
| 10月18日～24日  | 1月23日    |
| 10月25日～31日  | 1月30日    |

■ワクチン接種はお早めに

国において、ワクチン接種の今後の実施方針が検討されているところですが、ワクチン接種を希望する方は今年度内に接種を完了することをご検討ください。特に、乳幼児（6か月～4歳）が今年度内に3回目接種まで完了するためには、1月15日（日）までに1回目の接種を終える必要があります。

■コールセンター 午前9時～午後5時（土・日曜日、祝日を含む）〔年末年始を除く〕  
 0120-435-162（予約専用）〔1月31日（火）で終了〕  
 0120-123-912、052-601-6555（予約・問い合わせなど）



▲予約サイト



▲市のワクチン特設サイト



▲厚生労働省ホームページ

問 成年後見制度の本市における相談窓口の開設について

答 本市では、平成20年4月から、知多半島の5市5町で、認知症などの理由で判断能力が不十分な方の権利や財産を守るための支援を行うことを目的とした成年後見利用促進事業を、特定非営利活動法人知多地域権利擁護支援センターに委託し、現在は本市を含めた4

問 旧統一協会被害者が救済を求める際、窓口が分かりにくく、相談できないという事例も想定されるため、ホームページなどにより周知を図る考えについて

答 市民への救済を求める際の相談窓口の周知について、広報とかいやや市ホームページで周知を図っていきたくと考えています。

問 旧統一協会被害者が救済を求める際、窓口が分かりにくく、相談できないという事例も想定されるため、ホームページなどにより周知を図る考えについて

答 市民への救済を求める際の相談窓口の周知について、広報とかいやや市ホームページで周知を図っていきたくと考えています。

しかし、育児を取り巻く環境が変化し、負担感や不安感が高まっている中、地域において安心して子育てをし、子どもが育つことができるように育児に関する支援の充実に努めていきます。

問 地球温暖化対策の推進における本市の目標と現況及び企業との二酸化炭素削減の取り組みについて

答 国においては、温室効果ガス排出量を2050年までには実質

問 成年後見制度の相談窓口の周知

答 本市では、平成20年4月から、知多半島の5市5町で、認知症などの理由で判断能力が不十分な方の権利や財産を守るための支援を行うことを目的とした成年後見利用促進事業を、特定非営利活動法人知多地域権利擁護支援センターに委託し、現在は本市を含めた4

問 旧統一協会被害者が救済を求める際、窓口が分かりにくく、相談できないという事例も想定されるため、ホームページなどにより周知を図る考えについて

答 市民への救済を求める際の相談窓口の周知について、広報とかいやや市ホームページで周知を図っていきたくと考えています。

市5町で共同実施しています。本市における成年後見制度に関する相談窓口としては、専門知識を有する知多地域権利擁護支援センターの職員が、電話相談や出張相談にも応じているほか、毎月第2木曜日に本市での巡回相談を実施しています。

問 地球温暖化対策の推進

答 国においては、温室効果ガス排出量を2050年までには実質

問 成年後見制度の相談窓口の周知

答 市民への救済を求める際の相談窓口の周知について、広報とかいやや市ホームページで周知を図っていきたくと考えています。

問 旧統一協会被害者が救済を求める際、窓口が分かりにくく、相談できないという事例も想定されるため、ホームページなどにより周知を図る考えについて

答 市民への救済を求める際の相談窓口の周知について、広報とかいやや市ホームページで周知を図っていきたくと考えています。

ゼロとする目標を掲げており、県においても、「あいち地球温暖化防止戦略2030」を策定し、温室効果ガス排出量の削減に向けた取り組みを始めています。



問 成年後見制度の相談窓口の周知

答 市民への救済を求める際の相談窓口の周知について、広報とかいやや市ホームページで周知を図っていきたくと考えています。

問 旧統一協会被害者が救済を求める際、窓口が分かりにくく、相談できないという事例も想定されるため、ホームページなどにより周知を図る考えについて

答 市民への救済を求める際の相談窓口の周知について、広報とかいやや市ホームページで周知を図っていきたくと考えています。

方で、特に温室効果ガス排出量の多い製造業を中心とした事業所が集積しています。事業者によっては、独自に温室効果ガス排出量の削減に向けて取り組みを進められていますが、カーボンニュートラルの実現には、事業者が積極的に温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいただく必要があるものと考えています。

## 新駅の駅名が決定！ 名鉄 高横須賀駅～南加木屋駅間



### 加木屋中ノ池駅 (副駅名：公立西知多総合病院前)

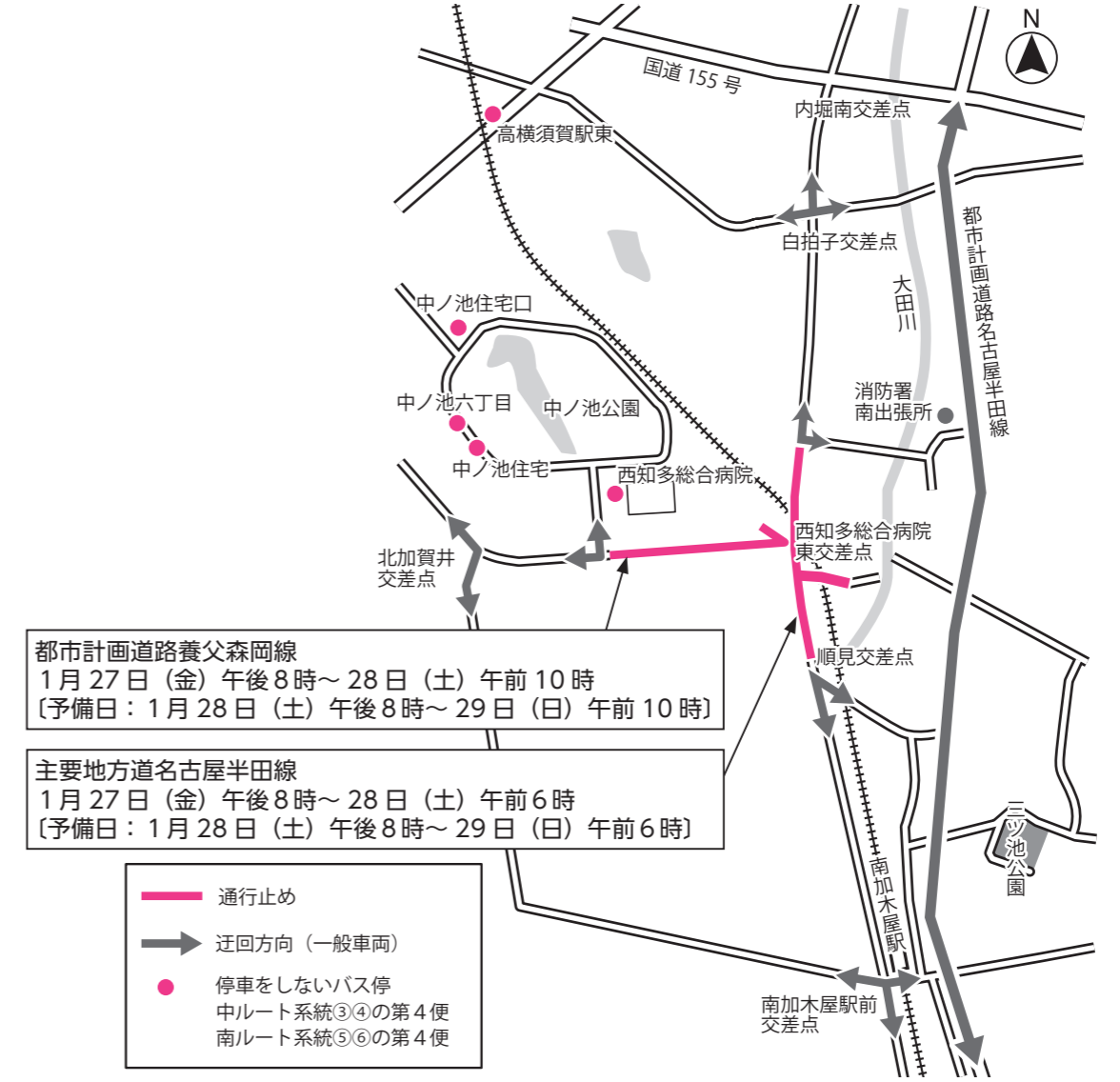
5年度末に開業予定の名古屋鉄道河和線・高横須賀駅～南加木屋駅間の新駅の名称が決定しました。

- 駅名称  
加木屋中ノ池駅  
(副駅名：公立西知多総合病院前)
- 決定理由  
名古屋鉄道(株)が、駅を主に利用する加木屋町と中ノ池の地域住民にとって、分かりやすく親しまれることを願い決定しました。  
また、副駅名については、近隣の公共施設への利便性の向上に寄与することから市が要望し決定したものです。
- 今後のスケジュール (予定)  
5年度末 新駅開業  
※公立西知多総合病院の最寄り改札口となる北改札口を開業  
南改札口は6年度開業予定  
6年度末 養父森岡線供用開始  
詳しくは、中心街整備事務所新駅周辺整備推進課へ。



## ご理解・ご協力をお願いします 鉄道高架化工事に伴う通行止め・らんらんバスの一部非停車

都市計画道路養父森岡線の整備における名鉄河和線の高架化工事のため、都市計画道路養父森岡線及び主要地方道名古屋半田線が図のとおり通行止めとなりますので、迂回などをお願いします。  
また、規制時間帯は、らんらんバスの中ルート及び南ルートが迂回運行となり、一部のバス停には停車しません。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。  
なお、いずれも鉄道の運行状況により、延期となる場合があります。  
詳しくは、市ホームページまたは通行止めについては中心街整備事務所新駅周辺整備推進課、らんらんバスについては交通防犯課へ。



## 東海市消防出初式

- 新春の訪れを告げる消防出初式を、大池公園で開催します。  
当日は、消防団員、市内各事業所の自衛消防隊などが集まり消防車両の行進や一斉放水で、一年の無災害を祈念します。ぜひ、ご覧ください。
- とき  
1月7日(土)午前10時30分～
  - ところ  
大池公園多目的広場(雨天の場合は、平洲中学校体育館)  
詳しくは、消防本部庶務課へ。



## とうかい市民・事業者応援商品券の使用期間及び換金期間

- 市民の皆さんへ
  - 使用期間 1月31日(火)まで  
期間終了後の商品券は使用できませんので、必ず期間中にご使用ください。
- 加盟店舗の皆さんへ
  - 換金期間 2月28日(火)まで(土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前9時～午後5時)  
期間終了後の換金はできませんので、ご注意ください。  
詳しくは、商工労政課へ。





告示日 1月19日(木)

投票日 2月5日(日) 午前7時～午後8時

詳しくは、市選挙管理委員会事務局 ▲市ホームページ (総務法制課内) へ。

### ◆投票できる方

平成17年2月6日以前に生まれ、令和4年10月18日までに本市へ転入届を提出し、引き続き居住し選挙人名簿に登録されている方

### ◆投票所

あらかじめ指定された投票所(投票所入場券に記載のとおり) ※1月4日以後に市内転居された方は、転居前の投票所

投票所の位置については、スマートフォンアプリ「東海なび」で検索・確認ができます。

### ■横須賀投票区投票所の変更

文化センター↓横須賀図書館 (4階大会議室)「養父町北反田41番地」

### ◆期日前投票

仕事や旅行などの理由により、投票日に投票できない方は、期日前投票制度をご利用ください。

### ① 市役所102会議室 (1階)

1月20日(金)～2月4日(土) 午前8時30分～午後8時 ※平日午後5時30分以降及び土日曜日の出入口は、東玄関(温水プール側)のみとなります。

### ② 芸術劇場ワークショップ室 (1階)

1月28日(土)～2月4日(土) 午前10時～午後8時 ※身体の不自由な方は、西側車

寄せの臨時駐車スペースをご利用ください。

投票の際には、入場券をお持ちください。期日前投票の際には、宣誓書をご記入の上、提出してください(入場券の裏面にあります)。

### ◆不在者投票など

◎病気、出産などで入院中の方や介護施設などに入所中の方 ↓施設での不在者投票制度をご利用ください(施設長への申し出が必要です)。

◎身体障害者手帳、戦傷病者手帳または介護保険被保険者証をお持ちの方

↓障害の程度または要介護度によって、郵便などによる不在者投票ができます(下の表のとおり)。

あらかじめ郵便等投票証明書の交付を受ける必要があります。

該当する方は、2月1日(水)までに証明書を添えて、投票用紙などの請求をしてください。

◎新型コロナウイルス感染症により療養などされている方 ↓一定の要件を満たす場合、郵便などで投票することができます。

該当する方は、2月1日(水)までに投票用紙などの請求をしてください。

◎オンライン申請による不在者投票用紙などの請求

↓政府が運営するオンラインサービス「マイナポータル」(ぴつたりサービス)で電子申請することができません。

詳しくは、市ホームページへ。

### ◆代理投票

身体が不自由で自ら投票の記載ができない方は、係員が代筆しますのでお申し出ください。

### ◆投票所入場券及び選挙公報

入場券は、1月19日(木)までに配達します。投票日当日に入場券がお手元にならない場合は、投票所で入場券を再発行します。

選挙公報は、2月3日(金)までに配達します。お手元に届かない場合は、市選挙管理委員会事務局までご連絡ください。

### ◆開票

・2月5日(日) 午後9時10分

市役所地下大会議室

市の選挙人名簿に載っている方は参観できます。

### ◆新型コロナウイルス感染症対策

◎投票所での皆さんへのお願い マスクの着用、手指消毒、人との距離の確保

◎市での対策 投票所内の換気、記載台などの消毒、使い捨て鉛筆の用意(鉛筆の持参も可)、飛沫防止シートの設置

◎混雑状況の公表

期日前投票及び投票日当日の投票所の混雑状況を推計し、市ホームページでお知らせしています。

### ◆お子さんも入場可

18歳未満のお子さんも投票所へ同伴して入場できます。

### 郵便などによる不在者投票のできる方

| 障害の種類                 | 交付手帳等名 | 身体障害者手帳 | 戦傷病者手帳    | 介護保険被保険者証 |
|-----------------------|--------|---------|-----------|-----------|
| 両下肢、体幹                |        | 1級または2級 | 特別項症～第2項症 | 要介護5      |
| 移動機能                  |        |         | —         |           |
| 心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸 |        | 1級または3級 | 特別項症～第3項症 |           |
| 免疫                    |        |         | —         |           |
| 肝臓                    |        | 1～3級    | 特別項症～第3項症 |           |

※2つ以上の障害がある場合には、身体障害者手帳はそれぞれの級別により上位の級別が記載されることがありますが、表の「障害の種類」の級別で判断しますので、必ずしも身体障害者手帳の級別と同一ではありません。

### 代理記載人による不在者投票ができる方(上の表の要件を満たし、さらに次に該当する方)

| 障害の種類   | 交付手帳名 | 身体障害者手帳 | 戦傷病者手帳    |
|---------|-------|---------|-----------|
| 上肢または視覚 |       | 1級      | 特別項症～第2項症 |

## 令和4年分の所得税の確定申告及び市民税・県民税申告受付のご案内

スマホで簡単 e-Tax



ふるさと納税や医療費控除など、所得税の確定申告は自宅でスマートフォンやパソコンを利用した電子申告(e-Tax)または郵送による申告にご協力ください。

受付会場と期間については下の表のとおりです。必要書類や受付時間などについて詳しくは、広報とうかい2月1日号に掲載します。

詳しくは、税務課または半田税務署(電話0569-21-3141)へ。

| 会場名     | 開設期間(土・日曜日、祝日を除く)                                   |
|---------|---|
| 東海市会場   | 東海市役所地下大会議室 2月16日(木)～3月15日(水)                       |
|         | 富木島公民館 2月7日(火) ※還付申告のみ                              |
|         | 上名和公民館 加木屋市民館 2月9日(木)・10日(金) ※還付申告のみ                |
| 税務署主催会場 | 半田赤レンガ建物(半田市) 2月16日(木)～3月15日(水) ※2月19日(日)・26日(日)も開設 |
| 無料税務相談所 | 東海市立商工センター 2月17日(金)～27日(月)                          |
|         | 大府市役所 2月20日(月)～24日(金)                               |

※税務署主催会場が、例年と変更されていますので、ご注意ください。

## 5年度償却資産の申告はお済みですか



▲eLTAX ホームページ



▲市ホームページ

固定資産税は、土地や家屋のほか、償却資産(工場などの機械、店舗などの設備、農業用施設、駐車場の舗装など事業の用に供することができる資産)も課税対象となります。

賦課期日(5年1月1日)現在、市内に償却資産を所有している方は、申告が必要です。

●申告期限 1月31日(火)

●申告先 税務課(1階)

申告書は12月2日付けで郵送していますが、4年中に新たに事業を開始した方や、それ以前から事業を行なっている方で、申告書が届いていない方は、申告先へお問い合わせください。

なお、申告の手引きについては、市ホームページに掲載していますのでご確認ください。

なお、償却資産は地方税ポータルシステム(eLTAX)のホームページから電子申告が可能です。

### ■5年度分の償却資産申告書

前年度の償却資産が少額であった方と、電子申告または自社様式で申告いただいた方には申告に関する通知はがきを郵送しています。申告書の郵送はありませんので、ご了承ください。

詳しくは、税務課へ。

## 市民税・県民税を減額・免除します

第4期から初めて納税通知書が届いた方のうち、要件に該当する場合は、個人の市民税・県民税の減免を受けることができます。

詳しくは、納税通知書に同封のお知らせをご覧ください。

## 放課後児童クラブ追加受付開始

5年度の新小学1～6年生の申し込みの追加受付を開始します。

なお、ご利用いただけるのは4月7日（金）からです〔4月1日（土）からの利用受付は終了しています〕。

### ■申し込みフォームによる受付

インターネットから受け付けます。市ホームページの「利用の手引き」の内容を確認し、申し込みフォーム〔1月10日（火）公開〕から申し込んでください。

#### ●受付期間

1月10日（火）～31日（火）



▲市ホームページ



▲申し込みフォーム

### ■申込書による受付

パソコンやスマートフォンをお持ちでない方、各種証明書類がそろわない方などに限り、申込書により受け付けます。

#### ●申込書配布場所

各放課後児童クラブ（小学校内）、社会教育課、市ホームページ

#### ●受付期間・場所

1月10日（火）～31日（火）〔土・日曜日を除く〕

◎各放課後児童クラブ…午後2時～6時45分（すべての児童が帰宅次第、閉所する場合あり）

◎社会教育課…午前8時30分～午後5時15分  
※締切期限近くの申し込みが多いため、早めの申し込みにご協力をお願いします。

各放課後児童クラブの問い合わせ先など詳しくは、市ホームページをご覧ください。社会教育課へ。



## ご利用ください 小中学校就学援助

経済的な理由で、市内小中学校への就学が困難と認められる児童生徒の保護者の方に給食費、学用品費などの援助をする就学援助制度があります。

### ●認定条件

生活保護家庭に準ずる程度に困窮していると認められる方

主な認定基準は①～④のとおりです。

- ① 市民税が非課税の方または減免を受けている方
- ② 国民年金保険料が免除されている方または国民健康保険税が減免されている方（新型コロナウイルスが原因で免除・減免されている方は除く）
- ③ 児童扶養手当の支給を受けている方
- ④ そのほか経済的に困りの方（所得基準額の目安は表のとおり）

### ■5年度に小学校入学予定の児童

#### ●申し込み

規定用紙を2月9日（木）までに各小学校または学校教育課へ

規定用紙は、申込先で配布します〔1月中旬頃（予定）に郵送する就学通知書にも同封します〕。

### ■現在市内小中学校へ通っている児童生徒

#### ●申し込み

規定用紙を各小中学校または学校教育課へ  
規定用紙は、申込先で配布します。

詳しくは、学校教育課または各小中学校へ。



### 所得基準額の目安

#### ・ひとり親家庭の場合

| 世帯構成 | 2人世帯<br>(父または母・子1人) | 3人世帯<br>(父または母・子2人) | 4人世帯<br>(父または母・子3人) |
|------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 所得額  | 205万円程度以下           | 283万円程度以下           | 330万円程度以下           |

#### ・ふたり親家庭の場合

| 世帯構成 | 3人世帯<br>(父・母・子1人) | 4人世帯<br>(父・母・子2人) | 5人世帯<br>(父・母・子3人) |
|------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 所得額  | 265万円程度以下         | 328万円程度以下         | 370万円程度以下         |

※所得額は、年中の世帯全員の合計所得です。また、おおよその目安額であり、世帯員の年齢などによって異なります。

## 地球温暖化防止に向けて

### 3年度温室効果ガス排出量削減の取り組み結果

市が保有する公共施設における温室効果ガス排出量削減の取り組み結果を公表します。

#### ■地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、3年9月に「地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定しました（計画期間は令和3年度～12年度）。

この計画は、市が保有する公共施設及び市の職員が取り組む地球温暖化対策について取りまとめたもので、市が排出する温室効果ガスの排出量を12年度に基準年度である平成25年度と比較して50%削減することを目標としています。



#### ■市公共施設などの温室効果ガス排出量

3年度の温室効果ガス排出量は、10,451トンCO<sub>2</sub>で、平成25年度の13,588トンCO<sub>2</sub>と比較して3,137トンCO<sub>2</sub>（23.1%）の削減となりました。

#### ■目標達成に向けた市の取り組み

市では計画に基づき、公共施設の照明をLED照明へ切り替えるなどの省エネ機器の導入や職員に対する研修の実施など意識の向上を図り、地球温暖化対策に努めています。

市民及び事業所の皆さんも、省エネ機器の導入や省エネ行動の実施、再生可能エネルギーの利用、ごみの減量など身近なことからご協力をお願いします。

詳しくは、生活環境課へ。

## 文化財防火訓練を実施します

昭和24年の1月26日、法隆寺金堂から出火し、国宝の壁画の大半が焼失しました。国では、このようなことが二度と起きないように、この日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開していきます。

現在、市内には、国指定3件、県指定2件、市指定72件の貴重な文化財があります。かけがえのない文化財を火災から守りましょう。

●とき  
1月15日（日）午前9時～10時（雨天中止）

●ところ  
里組山車蔵（大田町）

●内容  
市教育委員会、市消防本部、大田まつり保存会、大田町内会、消防団、防火協力会などによる消火訓練

詳しくは、社会教育課へ。

## 4月上旬から受付します 6年4月1日採用の 市職員採用試験



新規職員採用試験（短大卒以上）の日程及び試験内容を従来から変更し、次のとおり行います。

- 採用予定日  
6年4月1日
  - 受付予定期間  
5年4月上旬から中旬まで
  - 試験日程・内容
    - ◎第一次試験 4月下旬から5月上旬まで  
知的能力及び学力試験（テストセンター方式）
    - ◎第二次試験 5月下旬 受付面接  
6月上旬 適性検査・集団討議・  
集団面接
    - ◎第三次試験 7月上旬 個人面接
  - 採用予定職種  
一般行政職、保育職、消防職
  - その他
    - ・今後の状況により、実施内容は変更する場合があります。
    - ・高校卒程度の採用試験については、7月頃に広報とうかい及び市ホームページでお知らせします。
- 詳しくは、広報とうかい4月1日号または市ホームページをご覧ください。職員課へ。

### 候補者を募集します

### 農業委員及び

### 農地利用最適化推進委員

7月19日の任期満了に伴い、農業委員と農地利用最適化推進委員を募集します。

#### ●農業委員

#### ●任期

7月20日～8年7月19日

#### ●募集人数

12人

#### ●職務内容

農業委員会での農地法などの審議のほか、農地利用最適化に関する業務などを農地利用最適化推進委員と連携して行う

#### ●農地利用最適化推進委員

#### ●任期

農業委員会からの委嘱を受けた日（7月20日予定）～8年7月19日

#### ●募集人数

6人

#### ●職務内容

農地利用最適化に関する業務を農業委員と連携して行う

#### ◎共通

#### ●対象者

農業に関する識見を有し、農業委員会の職務を適切に行うことができる人

#### ●報酬

いずれも2万7千500円（月額）

#### ●申し込み

2月10日（金）～3月10日（金）に規定用紙を農業委員会事務局へ。規定用紙は申込先で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。詳しくは、申込先へ。

## 募集します 5年4月1日採用の会計年度任用職員

- 受付期間  
1月4日（水）～13日（金）
- 募集職種  
市役所を始めとした公共施設での一般事務補助員など（パソコンを使った事務処理、電話・窓口対応など）
- 提出書類  
採用申込書及び任用申込書（規定用紙は市ホーム

ページからダウンロードできます）

- 申し込み  
提出書類を持参または郵送で職員課（3階）へ  
詳しくは、申込先へ。

勤務条件などは  
市ホームページへ▶





## 緑陽コミュニティセンター

### 1月4日から利用申し込みを受け付けます

5年4月に、地域の活動の拠点として緑陽コミュニティセンターが開館予定です。

自由に利用できる地域交流スペースや、会議や各種活動が行える多目的室・調理室（要申込・表のとおり）もあります。

ぜひ、ご利用ください。

●**ところ** 名和町蓮池 17 番地の 1

●**利用時間** 午前9時～午後9時

●**休館日** 月曜日・年末年始

●**申し込みが必要な施設**

|                 |                       |
|-----------------|-----------------------|
| 多目的室<br>(約 90㎡) | 全室 1 時間 940 円         |
|                 | 半室 (約 50㎡) 1 時間 530 円 |
|                 | 半室 (約 40㎡) 1 時間 410 円 |
| 調理室<br>(約 22㎡)  | 1 時間 230 円            |

●**申込開始期間**

① 緑陽小学校区内に在住・在勤・在学者は利用日の 90 日前～2 日前

② ①以外の市内在住・在勤・在学者は利用日の 60 日前～2 日前

③ 上記以外の方は利用日の 30 日前～2 日前

●**申し込み**

・ 3月31日(金)まで

…利用申込書を市民協働課(1階)へ

・ 4月1日(土)から

…利用申込書を緑陽コミュニティセンターへ  
なお、利用申込書は申込先で配布します。

詳しくは、申込先へ。



イメージ図▶

### アンケートにより



### 西知多クリーンセンターの外観カラーが決定しました

東海市・知多市の新しいごみ処理施設「西知多クリーンセンター」を6年度の稼働に向けて整備しています。

4年8月に、最も回答の多かった案を外観カラーとするアンケートを行い、6,647人の方から回答をいただきました。

その結果、「水色のグラデーション(案③)」が選ばれました。(3,287人が回答)

アンケート結果について詳しくは、西知多医療厚生組合ホームページ(QR)をご覧ください。



詳しくは、西知多医療厚生組合建設課(電話 0562-32-1597)へ。

### 公売します 市が差し押さえた物件

●**所在地** 横須賀町四ノ割 66 番地

●**入札日時** 2月8日(水)午後1時30分～1時50分

●**入札会場** 県名古屋南部県税事務所(名古屋市熱田区)

詳しくは、収納課へ。

### 1月から市役所の 組織・機構が変わります

■社会教育課に新創造交流施設建設室を設置

「横須賀文化の発信拠点」「映像(映画)を中心とした創造活動の場」「多世代交流の場」をコンセプトに、新たなまちづくりの拠点となる創造活動・歴史文化交流施設を建設するため、中央公民館(文化センター)を廃止し、社会教育課内に、新創造交流施設建設室を設置します。

詳しくは、企画政策課へ。

●主な施設機能

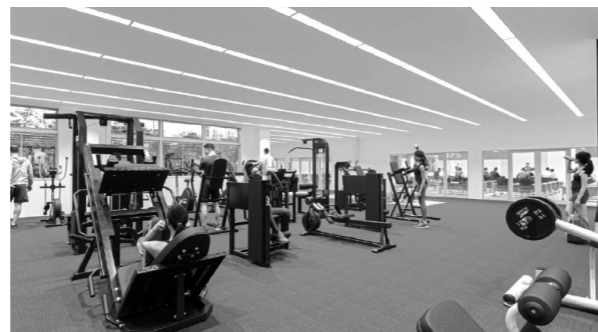
プールゾーン

- ・水泳用プール 25 m×8コース (水深 1.15 m)
- ・浅い水深のプール 25 m×6 m (水深 0.70 m)
- ・多目的プール 20 m×3コース (水深 1.05 m)
- ※多目的プールは幅広い年代・多彩なプログラムに対応できるように、歩行用すりや水流発生装置を設置します。
- ・ジャグジー (10人用)
- ・採暖室



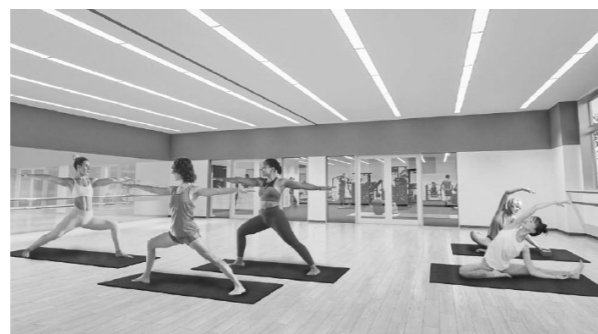
トレーニングジム

- ・ランニングマシン、フィットネスバイクを始め各種トレーニング機器を設置します。
- ・体の「ほぐし」に特化した動作・機能改善効果のあるストレッチ機器を各種設置します。



スタジオ (兼) 講義室

- ・トレーニングジムと一体感のある開放的なスタジオです。
- ・ダンスやヨガなどの集団プログラムに活用します。40人程度が同時利用できます。
- ・80人程度が利用可能な講義室として使用することもでき、移動間仕切りにより、2室に分割して使用することも可能です。



屋外健康増進ゾーン

- ・読み聞かせ、ヒーリングヨガなどの講座に活用します。
- ・ブランコなどの遊具を常設します。
- ・夏は、小さな子ども連れの家族が楽しく、安全に利用できる仮設プールを設置します。
- ・子どもを見守る保護者に配慮して、可動式日除け付きのテラスを設置します。



●健康増進施設の愛称を募集します

西知多医療厚生組合では、本施設に親しみをもちたいだけ愛称を募集します。  
 2月28日(火)までにホームページ(QR)からの応募または応募用紙に必要事項を記入の上、同組合建設課へ郵送、FAX、持参によりご提出ください。  
 応募用紙は組合衛生センター、しあわせ村健康推進課及び企画政策課で配布します。  
 詳しくは、(株)西知多健康増進パートナーズ(健康増進施設整備・運営事業者)のホームページをご覧ください。(https://www.nishichita-kenkousisetsu.com)



# 西知多医療厚生組合 健康増進施設 施設紹介 (第1回)

西知多医療厚生組合は、市民の健康づくり、健康寿命の延伸及び福祉の増進を目的とする温水プールなどの健康増進施設を、6年4月の供用開始に向けて設計・建設準備を進めています。  
 基本計画及び事業者提案を踏まえた実施設計の内容についてお知らせします。  
 なお、今後、協議を進める中で、変更となる可能性があります。

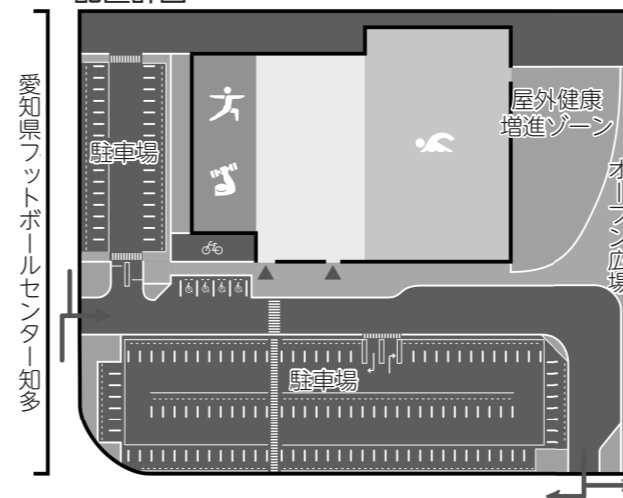


●施設概要

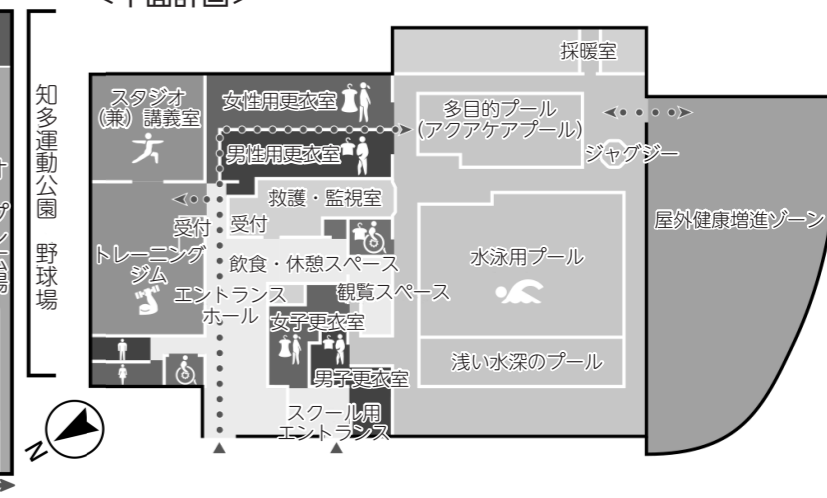
- 建設場所：知多市緑町9番の一部及び10番の一部 (旧知多市宮海浜プール跡地の一部)
- 敷地面積：12,012.33㎡
- 構造規模：鉄骨造 平屋建て 最高高さ8.3m
- 延床面積：3,424.91㎡ (大型庇等付属棟含む)
- 駐車場：145台 (うち優先駐車場4台)
- 駐輪場：44台



<配置計画>



<平面計画>



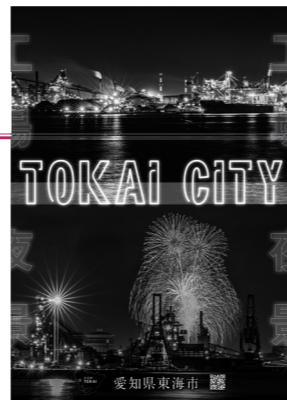
●事業スケジュール

|         | 4年度            | 5年度     | 6年度             | ～      | 25年度 |
|---------|----------------|---------|-----------------|--------|------|
| 設計      | [Progress bar] |         |                 |        |      |
| 建設工事    |                | ▽5年2月着工 |                 |        |      |
| 開業準備    |                |         | △6年2月末新施設完成(予定) |        |      |
| 維持管理・運営 |                |         | 供用開始            | → 20年間 |      |

問い合わせ先

西知多医療厚生組合建設課  
 〒478-0006 知多市三反田3丁目1-2 (衛生センター内)  
 電話 0562-32-1597 (代表)  
 FAX 0562-33-7207  
 H P http://www.nishichita-aichi.or.jp/

| と き   | イベント名  | 開催場所   | 開演時間        | 入場料         | 主催者など   |
|-------|--|--------|-------------|-------------|---|
| 6日 金  | 交流パフォーマンス<br>東海市万歳保存会(御殿万歳)                  | 交流広場   | 午前10時～      | 無           | 芸術劇場文化芸術課   |
| 9日 月  | Aichi Brilliant Orchestra<br>第2回定期演奏会        | 大ホール   | 午後1時30分～    | 有           | Aichi Brilliant Orchestra (アドレス ab.orchestra@gmail.com) |
| 12日 木 | 交流パフォーマンス<br>愛紀(ピアノ弾き語り)                     | 交流広場   | 午後3時～       | 無           | 芸術劇場文化芸術課   |
| 14日 土 | 令和4年度 新年書初展(児童生徒の部)[15日まで]                   | 多目的ホール | 午前9時30分～    | 無           | 東海市文化協会(電話 0562-33-8530)                                |
|       | ～ひとづくりパートナーシップ・シリーズ～ 名フィル 0歳からのわくわくオーケストラ    | 大ホール   | 午前11時～      | 有           | 芸術劇場文化芸術課   |
| 15日 日 | 暮らしに役立つ金融経済講演会                               | 大ホール   | 午後1時30分～    | 無(要整理券)     | 愛知県金融広報委員会(電話 052-954-6603)                             |
| 16日 月 | 休館日  |        |             |             |   |
| 18日 水 | 愛知県立芸術大学ウインドオーケストラ第23回定期演奏会                  | 大ホール   | 午後6時45分～    | 有           | 芸術情報・広報課(電話 0561-76-2873)                               |
| 21日 土 | ～ひとづくりパートナーシップ・シリーズ～ 笑う劇場 吉本新喜劇&バラエティ        | 大ホール   | 午後1時～、午後5時～ | 有           | 芸術劇場文化芸術課   |
|       | 東海フラワーショウ2023 即売会(22日も開催)                    | 多目的ホール | 午前10時～      | 無           | 東海フラワーショウ2023実行委員会(電話 052-603-2211、0562-33-1111)        |
|       | 令和4年度 新年書初展(一般の部)[22日まで]                     | ギャラリー  | 午前9時30分～    | 無           | 東海市文化協会(電話 0562-33-8530)                                |
| 22日 日 | 名古屋シンフォニア管弦楽団第82回定期演奏会                       | 大ホール   | 午後1時45分～    | 有           | 名古屋シンフォニア管弦楽団(電話 090-4198-4421)                         |
| 23日 月 | 交流パフォーマンス カプリス・フルートアンサンブル(クラシック)             | 交流広場   | 午前11時30分～   | 無           | 芸術劇場文化芸術課   |
|       | 交流パフォーマンス World music unit ANA TAMO(二胡・民族楽器) | 交流広場   | 午後1時～       | 無           | 芸術劇場文化芸術課   |
|       | 交流パフォーマンス ミーハー親父のがっき(ギター弾き語り)                | 交流広場   | 午後2時～       | 無           | 芸術劇場文化芸術課   |
| 25日 水 | 交流パフォーマンス LOOP(ギター弾き語り)                      | 交流広場   | 午後1時30分～    | 無           | 芸術劇場文化芸術課   |
|       | 交流パフォーマンス Petit Repos(クラシック他)                | 交流広場   | 午後3時～       | 無           | 芸術劇場文化芸術課   |
| 26日 木 | 交流パフォーマンス 篠笛ユニット 結-yui-(篠笛・ギター)              | 交流広場   | 午前11時30分～   | 無           | 芸術劇場文化芸術課   |
|       | 交流パフォーマンス チャッピー(ギター弾き語り)                     | 交流広場   | 午後零時30分～    | 無           | 芸術劇場文化芸術課   |
| 27日 金 | 超オペラペラペラコンサート「ラ・ボエーム」特別プレトーク・イベント            | 多目的ホール | 午後7時～       | 無(要入場整理券)   | 芸術劇場文化芸術課   |
| 28日 土 | 愛知県アンサンブルコンテスト県大会                            | 大ホール   | 午前10時～      | 有(未就学児入場不可) | 愛知県小中学校吹奏楽連盟(電話 0569-23-3080)                           |



配布します

工場夜景のPRポスター

市では、工場夜景を観光のシンボルの一つとして市内外へPRしていくため、ポスターを作成しました。

市民の皆さんにも新たな魅力を知っていただき、観光PRに協力していただくため、枚数限定で配布を行います。ぜひ、自宅などで活用してください。

- とき 1月4日(水) 午前10時～
  - ところ ユウナルステーション
  - 対象者 市内在住・在勤・在学者
  - 定員 カレンダー入り・なし各100人(いずれも先着順・どちらか1枚のみ)
- 詳しくは、商工労政課または東海市観光協会(ユウナルステーション内・電話 0562-32-5149)へ。

1月10日は「110番の日」



～事件・事故 緊急事案は110番～

事件解決のキーワードは、「すばやい通報」にあります。次のようなときは、迷わず、落ち着いて、すぐに110番してください。

- ・強盗などの被害にあった、目撃した
- ・泥棒に入られた、逃げるのを目撃した
- ・ひったくり被害にあった、目撃した
- ・見かけない人が家の中をのぞいている
- ・ひき逃げ事故にあった、目撃した

110番は緊急通報のための専用電話です。緊急性のない相談や問い合わせは、最寄りの警察署や警察相談専用電話(＃9110)を利用してください。

詳しくは、東海警察署地域課(電話 0562-33-0110)へ。

まちかど 掲示板

桜絵画クラブ(水彩画) 作品展

- とき 1月6日(金)～17日(火) 午前9時～午後4時(水・木曜日を除く)
  - ところ 房じゅん(大田町)
  - 内容 水彩画の近作の展示
- 詳しくは、加古さん(電話 090-1983-7500)へ。

皆さんの投稿を待っています

- とき 1月22日(日) 午前9時30分～午後1時30分
  - ところ 緑陽小学校
  - 内容 ポーイスカウトスキルを取り入れた忍者遊び
  - 対象者 年長～小学4年生(保護者同伴)
  - 参加料 100円(食料費)
  - 申し込み 1月15日(日)までにQRへ
- 詳しくは、ボーイスカウト東海第2団杉江さん(電話 080-6908-8581)へ。



- ▲まちかど掲示板
- ▲のびる東海っ子
- ▲グループ紹介

広報とうかいでは、毎月1日号に掲載する市民の皆さんなどからの原稿を募集しています。申し込みは、掲載希望号の前月7日までに直接、広報課へ。郵送(〒476-8601住所不要)、メール(アドレス koho@city.tokai.jp)またはQRからも受け付けます。詳しくは、申込先へ。

はじめのYOGA

- とき 第1、2、4水曜日の午後6時～6時45分
  - ところ 芸術劇場
  - 内容 初心者の方が対象のヨガレッスン(簡単なヨガのポーズから始める)
  - 定員 10人
  - 参加料 800円
  - 持ち物 タオル、飲料水、ヨガマット(あれば)
  - 申し込み アミーゴズプラザ事務局(電話 080-6792-3903)へ
- 詳しくは、申込先へ。



12/3

## 都市計画道路名古屋半田線 半田線開通記念式典



南加木屋駅東側区間が開通、市内区間約11kmの全線開通を祝い、通り初めなどを行いました。

12/5

## 防災標語コンクール 2022 表彰式



市とメディアスエフエムが共催し、応募総数203点から、11作品が入賞しました。

12/11

## 東海ハーフマラソン 2022



3年ぶりに冬の一大イベントが開催され、多くのランナーや観客でにぎわいました。

12/11

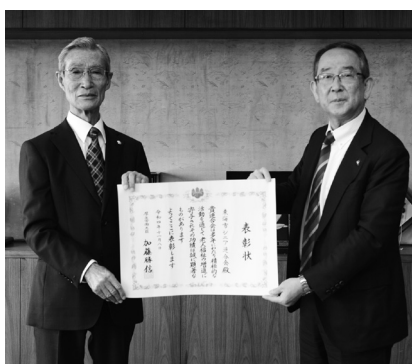
## 文化センター閉館イベント ワークショップ展示会



ワークショップ参加者が制作した「夢の山車」や新施設の模型などを展示しました。

12/12

## 東海市シニア連合会が 厚生労働大臣賞を受賞



県で唯一、東海市シニア連合会が「創立60周年記念全国老人クラブ大会」で受賞しました。

12/12

## 富木島ふれあいコミュニティ 支え合い団体が受章



「エイジレス・ライフ実践事例及び社会参加活動事例」社会参加章を受章しました。

12/12

## 年末特別警戒東海市合同 出陣式・出発式



年末の安全なまちづくり県民運動期間に市内特別警戒を実施するため出陣式などを行いました。

12/13

## 丸真俵からの寄付



災害時用のタオルの寄付がありました。本市への寄付は今回で2回目となります。

12/15

## 明治安田生命保険相互会社 との協定締結式



「東海市民の健康増進等における連携協力に関する協定」を締結しました。